

事業所名		あどばんす				支援プログラム		作成日	2025 年	3 月	1 日
法人（事業所）理念		脳科学に基づいた教材を使いお子様の苦手な部分にアプローチし、発達の支援を行う。									
支援方針		発達の違いやスピードの違いを特性と捉え、けっして焦らずに成長を見守りながら支援を行う。									
営業時間			9 時	15 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	トイレトレーニング、トイレの使い方、手洗い、うがい等を自立に向けて支援を行う。									
	運動・感覚	粗大運動、微細運動を取り入れた、リトミックを行う。 センサリー教材を用いて、感覚へのアプローチを行う。									
	認知・行動	パズルや積み木を使った空間認知のトレーニングを行う。 気持ちの切り替えや癇癪への対応についてのトレーニングを行う。									
	言語 コミュニケーション	口角トレーニングや発音トレーニングを行う。 グループや先生とのやり取りを中心にコミュニケーションを高める。									
	人間関係 社会性	集団療育を行う中で、友達関係や場に応じたやりとりの支援を行う。									
家族支援		定期的に保護者との面談を行う。また、専門的職員（公認心理師）の配置を行う。					移行支援	保護者の希望により、地域の保育園に通園を希望する際には支援を行う。			
地域支援・地域連携		児童が地域の保育園に通園している場合などは保育園との連携を行う。 また、地域の小学校教員等との交流を行う。 講師を招いた講演会を開催し、地域の方との交流会を行う。					職員の質の向上	事業所内研修を外部講師を招き（最低 4回/年）行っている。 また、外部で開催する講習会に研修会に参加し、職員の技術及び知識の向上に努めている。			
主な行事等		年長児キャンプ(5月), 親子運動会(7月), 就学を考える会(11月), はばたきの集い(3月)									